

日本情報処理検定協会主催

**日本語ワープロ
検定試験
ワンポイント
準2・2級**

(Microsoft Word 2007 対応)

2012年4月

日本情報処理検定協会

目次

試験前にすること	3
■ ページ設定をしよう（文書作成）	3
■ 受験番号・名前の入力	3
試験本番	3
【速度】	3
■ 注意すること	3
【文書作成】	3
■ 配置を覚えよう	3
■ 下線の線種選択	4
■ セルの網かけ	4
■ 罫線の線種変更	5
■ セルの結合	6
■ きりとり線の作成方法（2級範囲）	7
■ きりとり線以下の項目の作成方法（2級範囲）	11

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
その他、本書に登場する製品名は、一般に各開発メーカーの商標および登録商標です。
本文中には、™、®マークは明記しておりません。

日本語ワープロ検定試験 準2・2級 ワンポイント

日本語ワープロ検定試験についての注意事項や作成手順などを紹介します。ここで紹介する手順はMicrosoft Word2007 を基に説明しています。その他のソフトをご使用の場合は、各マニュアル等をごらんください。

試験前にすること

■ ページ設定をしよう(文書作成)

ページ設定から、余白と文字数を設定しましょう。
ここでは、模範解答のページ設定を参考に説明します。

- ・余白 ※速度は規定値でかまいません。

上：30mm 下：30mm
左：25mm 右：25mm

- ・文字数
1行40字で設定しましょう。
- ・行数
行数の指定はありません。

■ 受験番号・名前の入力

1行目もしくはヘッダーに受験番号と名前を入力しましょう。

試験本番

【速度】

■ 注意すること

問題文どおりには改行せず、行末(40字)まで打ち切ってください。

【文書作成】

■ 配置を覚えよう

文書作成では準2級より問題文に構成要素名が書かれています。
この構成要素名は入力するものではないのでお気をつけください。
また、問題文はすべて左寄せになっていますので、構成要素名の右側に書かれた文字を正しく配置してください。



検定のポイント

文字数について

検定では、必ず1行40字に設定してください。

余白や行数の指定はありません。

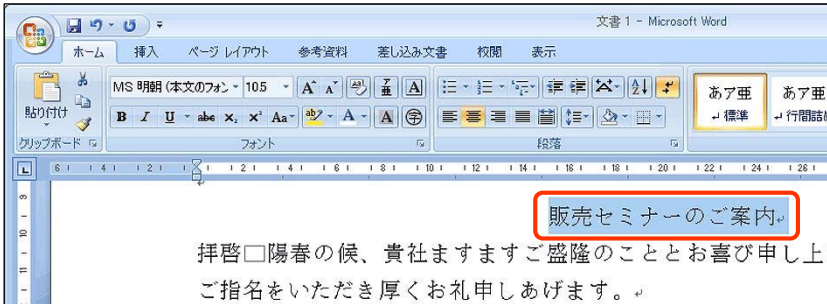
文書作成は1ページに納まる行数を設定します。

★問題集P.7に文書作成の構成基準を掲載しておりますので、参考にしてください。

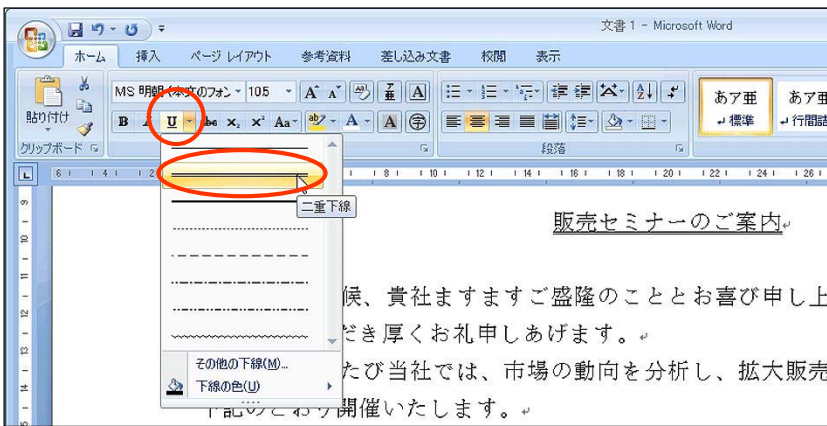
■ 下線の線種選択

下線の線種を選択する手順を説明します。

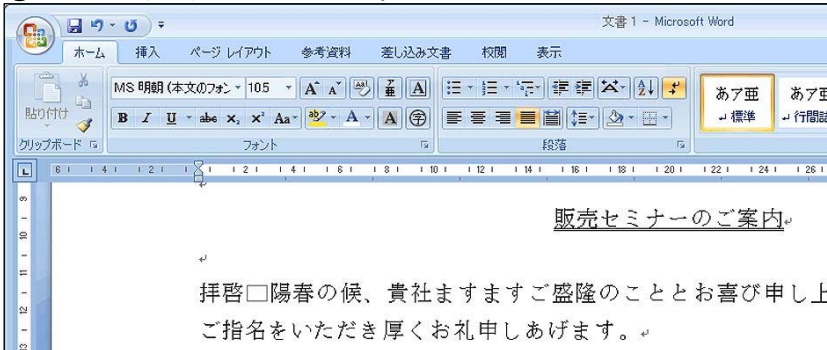
① 下線を引く箇所を選択します。



② ホームタブのフォントの項目の下線のボタンの右端の▼をクリックします。



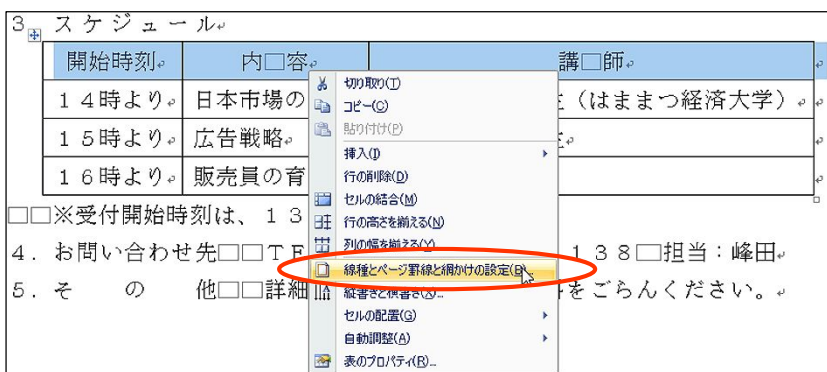
③ 二重下線が設定されました。




■ セルの網かけ

セルに網かけをする手順を説明します。

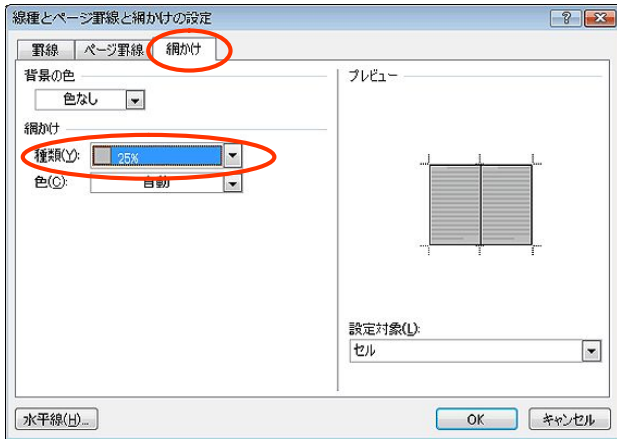
① 網かけをするセルを選択し、右クリックをして、線種とページ罫線と網かけの設定を選択します。



①セルを選択するとき、文字ではなく、セルを選択してください。

※セルを選択するとき、表の上でマウスポインタがの形になったときにドラッグするとセルが選択されます。

② 下の図のようなダイアログボックスが出てきます。



③ セルの網かけができました。

開始時刻	内容	講師
14時より	日本市場の現状	田上 一郎 先生 (はままつ経済大学)
15時より	広告戦略	近藤 大志 先生
16時より	販売員の育成	

②網かけタブを選択し、網かけの種類を25%に設定します。

※印刷したときに網かけができていることが分かり、文字が認識できる濃さであれば何%でもかまいません。また、塗りつぶしでも減点はありませぬ。

罫線の線種変更

表の罫線の線種を変更する手順を説明します。

① 線種を変更したいセルを選択します。

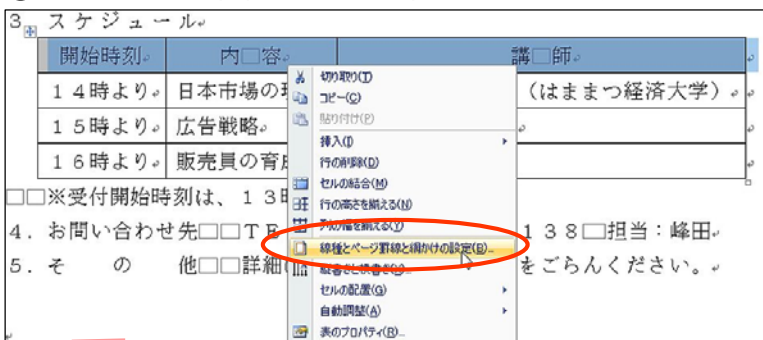
3 スケジュール

開始時刻	内容	講師
14時より	日本市場の現状	田上 一郎 先生 (はままつ経済大学)
15時より	広告戦略	近藤 大志 先生
16時より	販売員の育成	

①線種を変更したいセルを選択します。
このとき、文字ではなく、セルを選択してください。

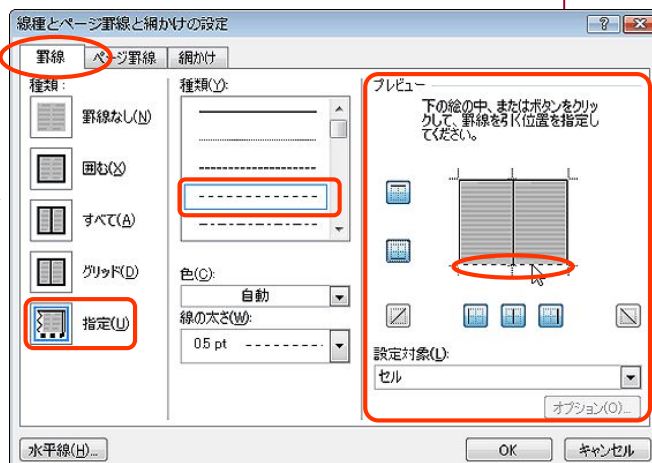
※セルを選択するとき、表の上でマウスポインタが➤の形になったときにドラッグするとセルが選択されます。

② 右クリックし線種とページ罫線と網かけの設定を選択します。



②右クリックをして、線種とページ罫線と網かけの設定を選択します。

★ダイアログボックスが出てきたら、罫線タブを選択し、指定→種類の選択→プレビューで、線種を変更したい箇所をクリックします。



④ 表の線種変更ができました。

開始時刻	内 容	講 師
1 4 時より	日本市場の現状	田上 一郎 先生（はままつ経済大学）
1 5 時より	広告戦略	近藤 大志 先生
1 6 時より	販売員の育成	

セルの結合

表のセルを結合する手順を説明します。

① 結合したいセルを選択します。

開始時刻	内 容	講 師
1 4 時より	日本市場の現状	田上 一郎 先生（はままつ経済大学）
1 5 時より	広告戦略	近藤 大志 先生
1 6 時より	販売員の育成	

② 選択したセルの上で右クリックし、セルの結合を選択します。

開始時刻	内 容	講 師
1 4 時より	日本市場の現状	田上 一郎 先生（はままつ経済大学）
1 5 時より	広告戦略	近藤 大志 先生
1 6 時より	販売員の育成	

※受付開始時刻は、13時です。
お問い合わせ先 TEL 052-963-7138
そ の 他 詳細につきましては別紙資料を

③ セル内の上下の文字位置を中央に配置します。

※縦（上下）に結合した場合セルの配置を整える必要があります。

開始時刻	内 容	講 師
1 4 時より	日本市場の現状	田上 一郎 先生（はままつ経済大学）
1 5 時より	広告戦略	近藤 大志 先生
1 6 時より	販売員の育成	

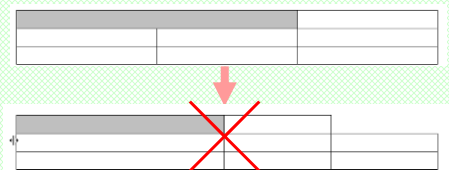
※受付開始時刻は、13時です。
お問い合わせ先 TEL 052-963-7
そ の 他 詳細につきましては別紙資料




操作のポイント

セル結合後の列幅の自動調整 について

横（左右）のセルの結合を行った後で、列幅の自動調整を行うと、下の図のようになることがありますので、セル結合後の列幅の調整は1列ごとに行いましょう。



③ 結合したセルの上で右クリックし、セルの配置から  を選択します。

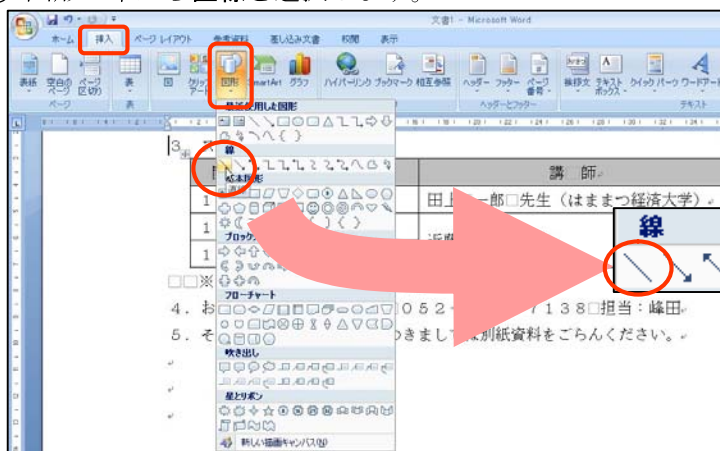
■きりとり線の作成方法(2級範囲)

きりとり線の作成方法を紹介します。ここで紹介する他にも方法がありますが、ここではオートシェイプとテキストボックスを使用した作成方法を説明します。

作成上のポイント

1. 「きりとり線」の文字は中央にあること！
2. 文字と文字の間は、同じ幅とすること！
3. 文字と線が重ならないこと！
4. 線は、本文の行頭・行末を越えないようにすること！

① 図形の中から直線を選択します。



①挿入タブの図項目の図形の線から直線を選択します。

② 線を水平に引きます。



②任意の場所で、**Shift** キーを押しながら線を引きます。

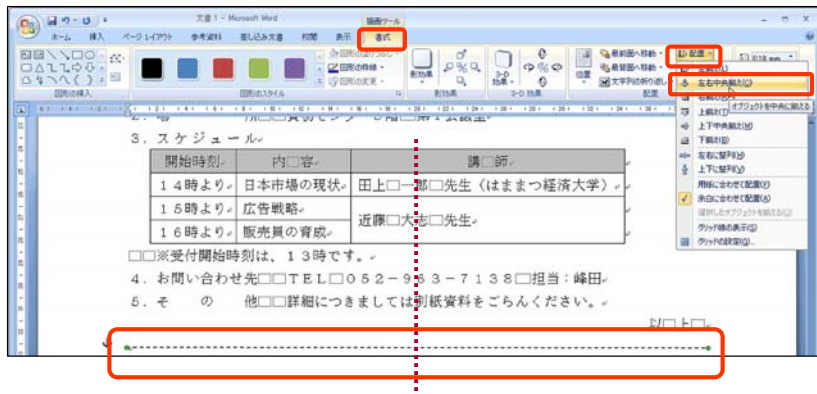
※ **Shift** キーを押すことで、水平の線が引けます。

③ 線を選択し、図形の枠線の中にある実線／点線をポイントして破線を選択します。



③線を選択状態のまま、書式タブを選択します。図形のスタイル項目にある、図形の枠線右端にある▼をクリックします。実線／点線をポイントして破線を選択します。

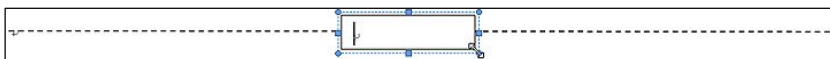
④ 線の位置を中央に配置します。



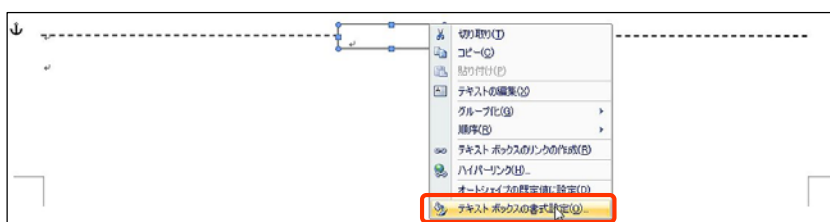
⑤ 横書きのテキストボックスを選択し、テキストボックスを挿入します。



⑥ 任意の場所にテキストボックスを挿入します。



⑦ テキストボックスの上で、右クリックします。



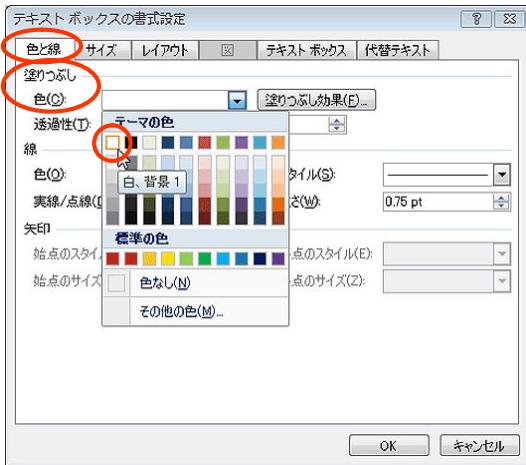
④ 書式タブから配置項目内にある配置の右端にある▼をクリックし、左右中央揃えを選択します。

⑤ 書式タブにある図形挿入項目から、横書きのテキストボックスを選択します。

⑥ マウスポインタが+になるので、任意の場所にテキストボックスを挿入します。

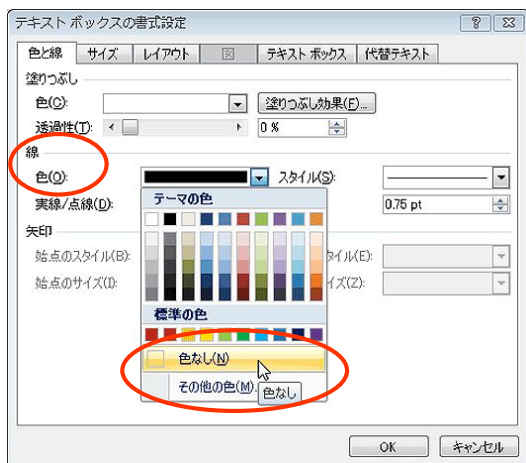
⑦ テキストボックス上でマウスポインタが+になったら右クリックし、テキストボックスの書式設定を選択します。

⑧色と線を設定します。

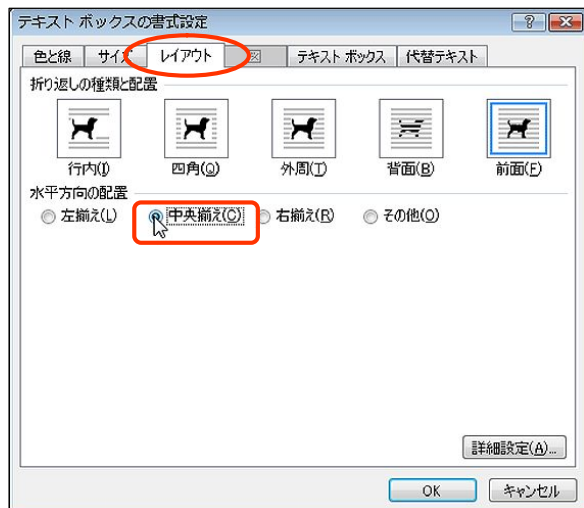


⑧色と線タブを選択し、塗りつぶしは白とし、線なしに設定します。

※塗りつぶしを白に設定しないと、文字と線が重なってしまい、減点になりますので、ご注意ください！

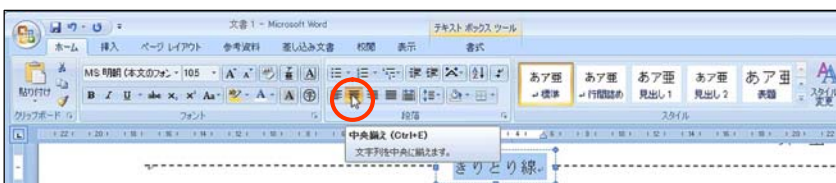


⑨ テキストボックスの位置を中央に配置します。



⑨⑧と同様のダイアログボックス内で、レイアウトタブを選択し、中央揃えにチェックを入れます。

⑩ テキストボックス内に文字を入力します。



⑩問題文どおりの文字を入力し、文字の位置を中央に配置します。

⑪ きりとり線の完成です。

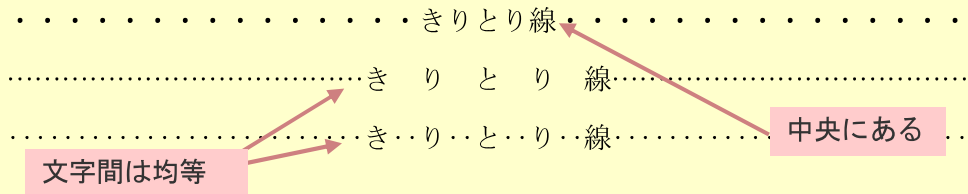
----- きりとり線 -----

 **検定のポイント**

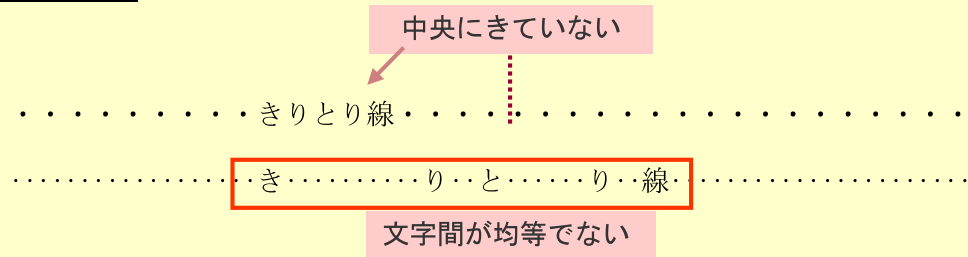
その他の作成方法

上記で紹介した方法のほかにも、以下のような作成例もあります。

作成例) 中黒点「・」、3点リーダー「…」、2点リーダー「‥」などで作成する方法



よくある間違い



きりとり線以下の項目の作成方法(2級範囲)

きりとり線以下の項目の作成方法例を紹介します。ここで紹介する他にも方法がありますが、ここでは、下線を使用した方法を説明します。

[問題文]

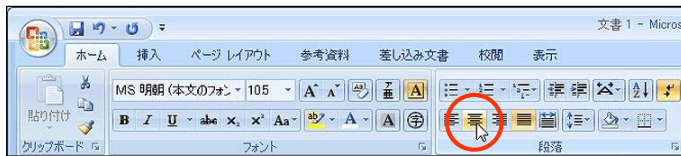
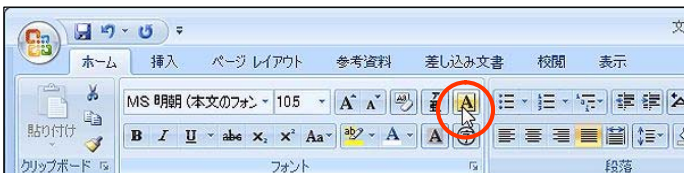
----- きりとり線 -----

参加確認書

会社名 _____ 名前 _____

住所〒 _____ TEL _____

① 標題を入力し、**囲み線・中央揃え**にします。



----- きりとり線 -----

参加確認書

② 文字を入力します。

参加確認書

会社名 名前

↓

住所 〒 TEL

検定のポイント

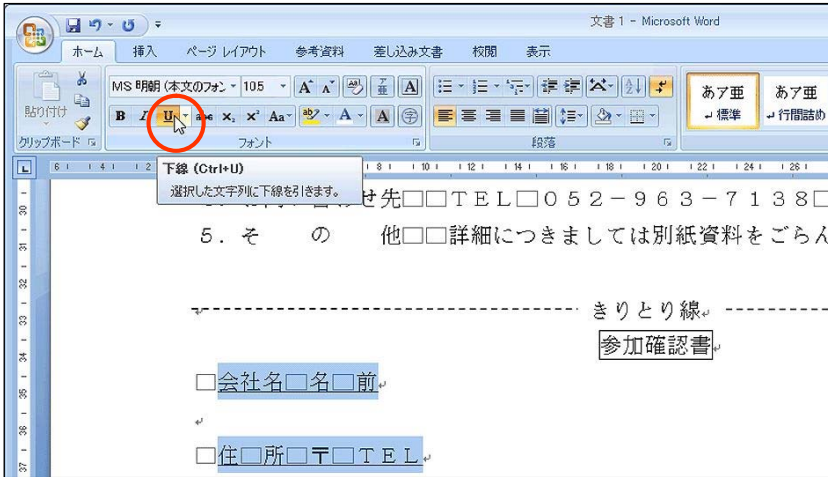
注意点

きりとり線・きりとり線以下の項目は線や文字が、本文の行頭・行末を超えると減点となりますので、注意してください！

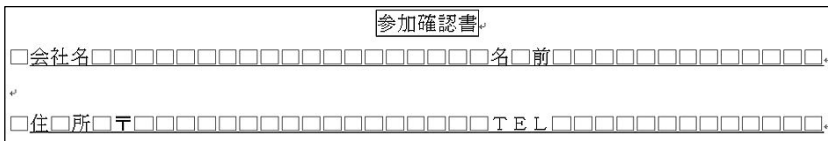
① 「参加確認書」と入力し、**囲み線**をクリック、**中央揃え**をクリックします。
※標題は必ず中央揃えにします。

② 文字を入力しますが、このとき、文字が行頭を越えないよう、一字分の余白を空けて入力しましょう。

③ 入力した文字をドラッグし、下線ボタンをクリックします。



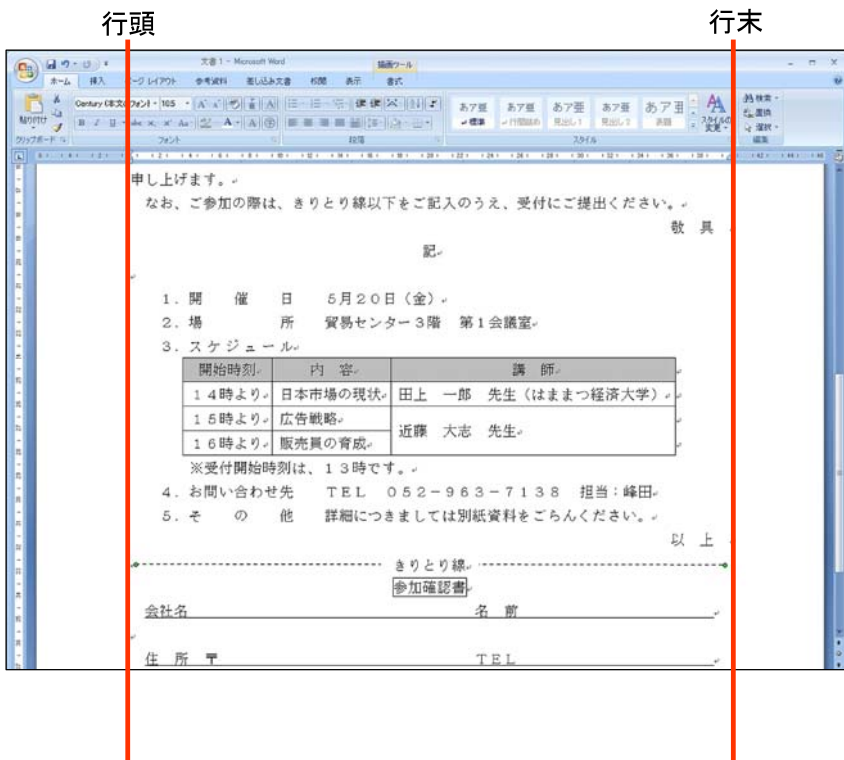
④ 問題文のようになるよう、スペースを空けます。



③ 入力した文字をドラッグし下線ボタンをクリックします。その際、下線の種類が、一重下線になっていることを確認しましょう。

④ 問題文のようになるよう、スペースを空けていきます。下線は、スペースにも引かれますので、問題文のように線を引くことができます。このときも、下線の最後が、行末を越えないようにしましょう。

[解答例]



検定のポイント

注意点

1. 線の長さは揃えてください!
2. 上下の文字の打ち始めは揃えてください!

例)

会社名□□□□責任者□□□□
住所□□□□□TEL□□□□